

ふくちやまし

議会だより

2020
5



福知山城

福知山市イメージキャラクター
トッコちゃん

■発行／福知山市議会 ■編集／広報広聴委員会 ■令和2年5月発行 No.126



「毛原の棚田」
昨年度の「棚田農業体験ツアー」
の田植え (本年度は中止)

■関連記事…P16 「元気やで福知山！」で紹介しています

市議会ホームページの
アクセスはこちらから



予算審査報告	3～5
代表質問 各会派から6議員が質問に登壇	9～12
元気やで福知山！ 毛原の棚田 オーナー制度で地域の活性化	16

◆防災、内水対策、教育、福祉、財政健全化にも注力
令和2年度「力強く『新時代 福知山』へ向かう予算」を可決

◆市民の「健康・安全」、事業者の「雇用・産業」を守る
新型コロナウイルス感染症の緊急対策を迅速に可決

2月25日から3月31日までの36日間にわたって3月定例会を開催しました。この定例会では、全小中学校の無線LAN整備など国の補正予算対応の補正予算や「力強く『新時代 福知山』へ向かう予算」である令和2年度当初予算、さらに新型コロナウイルス感染症対策の緊急補正など69議案が市長から提案され、全議案原案どおり可決されました。

予算審査委員会では、国の補正予算対応を2月27日に、令和2年度当初予算などは新型コロナウイルス感染症対応のため審査日程を変更して、3月9日、19日に集中的に審査し、また、新型コロナウイルス感染症対策の緊急補正分は、3月30日に審査を行いました。

また、条例などは、3月6日に各所管別委員会において審査を行いました。

その結果、本会議において61議案が全員賛成、4議案が賛成多数で原案どおり可決しました。また、人事案件の教育委員の任命他4議案に同意しました。

3月定例会で決まった主な案件

令和2年度当初予算

(万円未満切捨)

- ◇一般会計予算 400億2000万円
- ◇特別会計（11会計）予算 192億6097万円
- ◇企業会計（3会計）予算 266億9880万円

令和元年度補正予算

(教育情報化、三段池公園施設改修などの国の補正、自立支援給付事業、公共交通維持改善など)

- ◇一般会計・特別会計（4会計）・企業会計（1会計） 10億8510万円

新型コロナウイルス感染症関連（令和元年度補正・令和2年度補正）

- ◇新型コロナウイルス対応緊急資金等特別支援事業（市内中小企業に対する融資の利子補給）
- ◇雇用調整支援事業（市内中小企業が国の雇用調整助成金を活用した場合の市独自の助成）
- ◇緊急事業者向け相談会事業（経営悪化した事業者に対するワンストップ窓口の相談会）
- ◇民間保育所運営事業（給食副食費の減免をした場合の補助）
- ◇休日急患診療所費運営経費（休日急患診療所の感染防止）
- ◇在宅高齢者配食サービス事業（外出自粛の在宅高齢者のための弁当の配送料など）

条 例

- ◇森林環境譲与税基金条例（新設）
- ◇新町文化センター条例他3件の条例廃止
- ◇消防団員の定員変更など条例の一部改正（24件）

そ の 他

- ◇市道の認定及び路線変更、字の区域の変更、第2期子ども・子育て支援事業計画の策定

人事議案

- ◇教育委員の任命（1名）、固定資産評価審査委員会委員の選任（1名）
- ◇人権擁護委員の候補者の推薦（2名）



令和元年度一般会計補正予算

国による前倒し「経済対策予算」全議案可決

予算審査委員会



■福知山市教育情報化 整備事業

問 事業内容とその効果は。

答 市立小中学校の普通教室および特別教室に高速大容量の通信ネットワークを構築し、ICT教育の学習環境を整備するものである。これにより、コンピュータ室に限らず、場所や時間などの制限を受けることなくICTを活用した教育活動が可能となる。

その結果、調べ学習の質の向上やプログラミング教育の充実化をはじめ、一人ひとりの子どもに合わせた教育、教科の枠を超えた問題解決型の学習の実現などが期待できる。

■ため池等農地災害 危機管理対策事業

問 ハザードマップの作成状況はどうなっているのか。

答 市内には防災重点ため池が93池あり、令和元年度までに48池について作成した。残りの45池のうち、16池は今回の前倒し補正予算にて実施し、29池は令和2年度当初予算にて実施する予定である。



今回、ハザードマップ作成予定の和久寺奥池(和久寺地内)

問 ハザードマップの配布対象は。

答 今回の16池については、11自治会が対象となり、各戸に配布するほか、集会所などに掲示する予定である。

問 平成30年度の豪雨や台風により被災した土木

施設災害復旧事業について、復旧の見通しは。

答 災害査定箇所数は全体で252件あり、内訳は、検査が完了している案件が92件、契約済みで工事を進めている案件が64件、契約済みで繰り越す案件が44件、今回の議決後に契約する予定のものが52件である。本年3月末時点で、全体の約65%が完了する予定である。

問 繰越理由が工事の入札不調によるものについて、契約予定は3月となっているが、さらに入札不調になる恐れはないか。また、この場合の契約のリミットはいつか。

答 事業者が応札しやすいフレックス工期の制度を活用するとともに、金額規模に応じた適正な工期を示して入札する予定である。契約のリミットは、3月中の契約成立を目指していきたい。

※フレックス工期とは
建設業者が一定の期間内で工事開始口を選択することができ、これが書面により明確になっている契約方式の工期をいう。

■橋りょう長寿命化 対策事業

問 橋りょう長寿命化修繕計画に基づく修繕のうち、今回該当する橋りょうの詳細は。

答 平成26年度から5年間にわたり点検を実施した結果、国の健全度判定区分に基づき4段階に区分した。判定区分4にあたる「緊急措置段階」に該当する橋りょうは無く、判定区分3にあたる「早期措置段階」の42橋のうち、既に設計済が7橋、令和元年度当初予算で6橋を予定している。今回前倒し補正予算に該当するものは、塩坪橋など20橋である。



塩坪橋(榎原)

■退職者の状況

問 退職者の内訳と退職理由は何か。

答 定年退職者17人、早期退職者9人、自己都合等による退職者10人の計36人である。自己都合等による退職の主な理由は、転職、結婚による転居、家庭の都合などである。若い世代が退職しない仕組みづくりが必要であり、入庁後のミスマッチを防ぐためにインターンシップなどを行っている。

■京の水田農業確立 支援事業

問 減額補正の主な要因は。

答 農業生産法人などから市に要望があった5件の事業について予算計上していたが、その内1件が不採択となり、1件が年度途中で要望を取り下げたため、不用額が生じた。

反対討論	なし
賛成討論	1件
審査結果	全議案原案可決

力強く「新時代福知山」へ向かう予算：令和2年度

一般会計 400.2億円

総額 859.8億円

令和2年度当初予算

■個人市民税

問 個人市民税が若干増えているが、近年の勤労者の平均所得の傾向は。

答 平成30年度は277万7千円、令和元年度は280万5千円、令和2年度は281万円である。

■民間企業派遣研修事業

問 研修を終えた職員の復帰後の職務と効果の検証方法は。

答 復帰後は情報関係の職務で研修の成果を生かせるようにしたい。民間企業の中で学んだスピード感と経営感覚、ITの活用など、さまざまな場面でアドバイスや提案を行い効果が出ている。

■福知山公立大学

■運営費交付金事業および「知の拠点」推進事業

問 今後の財政の投入予定は。

答 令和2年度の運営費交付金は、地方交付税措置分を除くと1億6900万円であり、その内訳は収支不足分2千万円と、情報学部を含め学生数が充足する

までの先行投資分として1億4900万円を支出する。また、「知の拠点」推進事業については、4号館の空調・エレベータなどの大規模改修に係る経費を交付する。あわせて、学生増加や2学部体制での教育研究の充実に向けて、キャンパス長寿命化計画策定費も計上する。



今年度開設した情報学部

■福知山市公共施設マネジメント事業

問 実施計画の進捗状況と課題は。

答 令和2年2月1日時点の数値だが、令和元年度の単年度削減実績は14施設で3675㎡、前期計画5年間全体の削減見込みは110施設で1万9716㎡である。削減目標に対し、

施設数は74・3%、削減面積は43・5%の見込みである。課題としては、廃校などの大規模遊休施設について施設全体の利活用の検討に時間を要している。また譲渡を予定している集会施設などは、関係者などとの協議や用地整理、改修工事に時間を要していることなどがあ

■地域づくり組織支援事業

問 市からの地域づくり組織に対する支出は交付金以外にもあるのか、また今後の考え方は。

答 組織に対する支出は交付金のみで、申請に基づき交付している。予算額は上限額のため、必ずしも満額を交付するものではない。組織によっては京都府などの補助金を活用して事業を行っているところもある。交付金については今のところ増額は考えていない。

■保育所委託事業

問 予算増額の要因は。

答 令和2年度から既存の認可保育所のうち6園が認定こども園に移行する。また小規模保育所が新たに3園開設される。認定こども

園に移行することで、職員配置人数の要件が増加するなど国が示す委託単価が高くなるためである。



新たに開設された小規模保育所「ピコリーノ」(猪崎)

■民生児童委員活動事業

問 平成30年度決算審査の自由討議からの「意見・提言」に対して示された今後の方策などがどのように予算に反映されているか。

答 介護予防・日常生活支援総合事業やオレンジのまちづくり推進事業などにより住民同士が支え合う地域づくりを支援し、民生児童委員活動のやりがいや重要性について、今後さらに広報や啓発に努める。また、民生委員法や制度の見直しについては、引き続き国および京都府に対して要望を行っている。

■(仮称)福知山鉄道館ポツポランド建設事業

問 寄附金2億円の範囲内で、地質調査・施設建設などの費用を全て賄えるか。

答 令和2年度予算は、寄附金を積み立てている『福知山鉄道館ポツポランド(仮称)整備事業等浅田基金』の1893万8千円と、地域振興基金の1893万9千円を財源としている。寄附金の2億円の範囲内で、建設整備費用の全てを賄うのは難しいと考えている。

■野生鳥獣救護委託金事業

問 委託内容や、救護する動物の種類および実績は。

答 京都府北部で発生した傷ついた野生鳥獣の保護および飼育を、福知山市動物園で行う事業である。鳥類ではツバメ・トビ・カルガモ・オオミズナギドリ・コウノトリなど、獣類ではノウサギ・カモシカ・モモンガなどを救護した。実績は平成28年から平成30年までの年間平均で、鳥類が39羽、獣類が2匹である。

■学力向上定着事業

問 予算増額の要因は。

答 ふるさと学習にかかる

スクールバス特別運行に要する経費を計上しているためである。ふるさと学習とは、小学校統廃合が進む中、六人部・修斉・遷喬・上川口小学校の各校区における地域学習や、来年4月の大江地域3小学校のスムーズな統合に向けた事前の合同学習などを実施するものである。



遷喬小学校スクールバス

■介護保険事業

問 新たに導入される訪問型サービスBで生活援助サービスを提供し、補助対象となるのはどのような団体か。また、NPO法人などは補助対象になるのか。

答 地域住民による地縁団体や協議会などを想定している。NPO法人などについても、地域住民との十分な協力関係に基づいていることを前提として、補助対象になり得る。

■水道事業

問 給水収益18億3740万円の内、滞納繰越となる見込み額は。

答 現年度分は97・62%が収納されると想定し、現年度の未収金額は4373万円と見込んでいる。令和2年度に繰り越す滞納額を5272万円とし、その内80%にあたる4218万円を令和2年度中に回収し、不納欠損額を167万円とすると、令和2年度末における現年度の滞納繰越額は887万円と想定される。さらに過年度の滞納分と合計すると5260万円になると見込んでいる。

■病院事業

問 新型コロナウイルス感染症対応による影響は。

答 現在進行中であるため、現時点では新年度以降の影響については詳細には見通せないが、病院機能をしっかりと維持できるように、全力で事業執行に取り組んでいく。

反対討論

賛成討論 1件
賛成結果 全議案原案可決

令和2年度補正予算

コロナウイルス対策予算



■民間保育所運営事業

問 0歳から2歳児クラスまでの保育料の還付方法と試算額の算出根拠は。

答 3月分の保育料から、感染拡大防止のために登園しなかった日数分を日割り計算により減免し還付を行う。保育料は公立・私立園共に、市が徴収しており、還付についても市が窓口となる。還付金額は全体で620万円程度と見込んでいる。

■雇用調整支援事業

問 雇用調整支援補助金に係る日数および人数の算定根拠は。

答 日数については、国の雇用調整助成金の上限である100日とした。また対

象者のうち、申し込みは50社程度で、平均10人程度の雇用があると想定し、その4割程度が休まれると見込み、対象者数を200人と算出した。

■相談窓口の整備内容は。

答 本庁舎の産業観光課に窓口を設置し、臨時職員1名を配置する。総合的な窓口も検討していく必要があるが、事業所のプライバシーなど、さまざまな点も考慮して検討したい。

■新型コロナウイルス対応緊急事業者向け相談会事業

問 相談者の費用負担の有無は。

答 相談者の費用負担は発生しない。

■休日急患診療所費

問 コロナウイルス対策の物品の入手の見通しは。

答 医療用物品についても入手が難しい情勢となっているが、しっかりと確保に努めたい。

反対討論

賛成討論 1件
賛成結果 全議案原案可決

3月定例会 委員会審査報告

主な議案審査

総務防災委員会

■辺地総合整備計画の策定

問 大呂自然休養村センター駐車場の整備内容は。

答 砂利敷きの場所を舗装してバリアフリー化し、34台分を確保する。併せて照明灯2基と進入路誘導灯14基も整備する。

(全員賛成で可決)

■福知山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正

問 消防団員の定員が2160人から380人減となるが、消防力は維持できるのか。

答 各分団と協議し、地域の実情や、災害対応可能な人数を考慮して算出したので、消防力は低下しない。

(全員賛成で可決)



■福知山市手数料条例の一部改正

問 5月末でマイナンバー通知カードが廃止になるが、通知カードを紛失して番号が分からなくなった場合の対応は。

答 マイナンバー表示の住民票を交付申請してもらうことになる。新規の個人番号付与の場合は、通知カードに代わる文書などでの通知となる予定である。

(全員賛成で可決)

■教育厚生委員会

■介護福祉士育成修学資金の貸与に関する要件の改正

問 主な改正内容と効果は。

答 京都府社会福祉協議会と本市の貸付事業を一体的に利用できるようにすることで貸与総額が増加し、利用者は1学年あたり最大110万円まで借入れが可能になる。また、貸付の対象経費を「養成施設等の入学金及び授業料」とする従来の制限を撤廃することで利用しやすくなり、制度利用者が増加するなどの効果が期待できる。

問 修学資金が返還免除され

る勤務期間の要件は。

答 市の貸付金は市内の介護・福祉施設などで3年間、府社協の貸付金は府内の同施設などで5年間勤務することである。

(全員賛成で可決)

■小学校教師用指導書の取得

問 見積徴取先を財務規則に基づいて1者とする理由は。

答 教科用図書は特約供給所を経由して流通する仕組みであり、京都府内で唯一の特約供給所に契約相手方が特定されるためである。

(全員賛成で可決)



■産業建設委員会

■福知山市森林環境譲与税基金条例の制定

問 森林所有者から福知山市

が委託を受けた、放置森林の整備は、福知山市に交付される森林環境譲与税で全て行えるのか。

答 可能な限り林業経営に適した森林として、意欲と能力のある民間事業者に整備をお願いしたい。国においては、放置された森林を15年程度で解消を目指すとしている。福知山市としては、来年度にかけて防災対策も含めた、放置森林整備の長期計画の策定を予定している。基金を活用した計画的な森林管理を行っていききたい。

(全員賛成で可決)

■福知山市営住宅条例の一部改正

問 連帯保証人を無くすことは、家賃の未収が増え債権放棄額の増加を招くのではないか。

答 未納が発生した早期の段階で納入相談などを行い、滞納の高額化・長期化が発生しないように一層の努力をする。入居者の生活実態をよく見て、必要な場合は福祉部署とも連携して対応する。

(全員賛成で可決)

討 論

議第144号 令和元年度一般会計補正予算(第5号)

賛 成 「早期に成立させ新年度実行が必要」

森下 賢司

国際大会準備、道路や橋梁の安全確保、ため池防災、公共交通維持支援、学校現場の情報環境整備、平成30年災害復旧など、いずれも本市ビッグプロジェクトや市民の安心安全な暮らし、次代を担う子どもたちへの投資であり大変重要な予算だ。早期に成立させて新年度実行が必要で賛成だ。

反 対 (議第105号・116号・145号)

「同和行政の継続、子育て支援の後退」

塩見 卯太郎

内水対策や防災対策、有害獣対策は評価するが、同和行政の継続、事業棚卸しによる一方的な事業の廃止となっている。ふくふく医療費支給事業は前年度予算から減額で、他自治体と比べ立ち遅れていること、小中学校就学援助事業は受けられる児童生徒が激減し、子育て支援の後退である。後期高齢者医療は差別する仕組みのため反対。

賛 成 (全議案) 「上程議案すべてに賛成」

桐村 一彦

新年度の全会計予算は、市長選挙を控えた骨格予算ではあるが、「力強く『新時代 福知山』へ向かう予算」として、主要な七つの事業による「まちづくり」「財政健全化の取り組み」「事業棚卸しの予算反映」など本市の三つの計画を連携し事業計上されている。事業実施についてコロナウイルスによる影響を不安に思うが、動向に注意したい。

反 対 (議第123号)

「大橋市長は強いリーダーシップを」

荒川 浩司

この条例の改正は、市長などの給与削減の関係で、削減額は年間で200万円弱しかない。反対の理由は三つ。①本市は危機的な財政難である。②終わらない不祥事。この2年間でも7件。③行政などの身を切る改革が見えず、住民合意が得られず、まちづくりが進まない。大橋市長には、住民ファーストの立場で福知山を救っていただきたい。

賛 成 (全議案) 「新時代 福知山」を拓く力強い予算

田淵 裕二

8年ぶりに財政構造の硬直化が改善され、新年度事業予算はさらなる財政健全化へ向けた取り組みが行われている。度重なる災害を克服し、安心・安全なまちの構築や賑わいの創出、そして福祉・医療・子育て環境の充実、さらには教育と文化・産業との連携による地域力と雇用の向上を目指した行政効率の高いまちづくりに必要な編成予算である。

3 月定例会の議決結果について

■全員賛成で可決・同意となった議案

議第106号	令和2年度国民健康保険事業特別会計予算
議第107号	令和2年度国民健康保険診療所費特別会計予算
議第108号	令和2年度と畜場費特別会計予算
議第109号	令和2年度宅地造成事業特別会計予算
議第110号	令和2年度休日急患診療所費特別会計予算
議第111号	令和2年度公設地方卸売市場事業特別会計予算
議第112号	令和2年度農業集落排水施設事業特別会計予算
議第113号	令和2年度福知山都市計画事業石原土地区画整理事業特別会計予算
議第114号	令和2年度介護保険事業特別会計予算
議第115号	令和2年度下夜久野地区財産区管理会特別会計予算
議第117号	令和2年度水道事業会計予算
議第118号	令和2年度下水道事業会計予算
議第119号	令和2年度病院事業会計予算
議第120号	福知山市附属機関設置条例の一部改正
議第121号	福知山市職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正

議第122号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
議第124号	福知山市手数料条例の一部改正
議第125号	福知山市国民健康保険条例の一部改正
議第126号	福知山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部改正
議第127号	福知山市保育所条例の一部改正
議第128号	福知山市介護保険条例の一部改正
議第129号	福知山市介護福祉土着修学資金の貸与に関する条例の一部改正
議第130号	福知山市立学校設置条例等の一部改正
議第131号	福知山市森林環境譲与税基金条例制定
議第132号	福知山市公設地方卸売市場条例の一部改正
議第133号	福知山市農業集落排水施設条例の一部改正
議第134号	福知山市営住宅条例の一部改正
議第135号	福知山市営特定公共賃貸住宅条例の一部改正
議第136号	福知山市営改良住宅条例の一部改正
議第137号	福知山市三和町立地企業等従業員住宅条例の一部改正

議第138号	福知山市営一戸建住宅条例の一部改正
議第139号	福知山市大江町定住促進住宅条例の一部改正
議第140号	福知山市鬼の里Uターンプラザ条例の一部改正
議第141号	福知山市お試し住宅条例の一部改正
議第142号	第2期福知山市子ども・子育て支援事業計画の策定
議第143号	辺地総合整備計画の策定
議第144号	令和元年度一般会計補正予算(第5号)
議第146号	令和元年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
議第147号	令和元年度休日急患診療所費特別会計補正予算(第1号)
議第148号	令和元年度農業集落排水施設事業特別会計補正予算(第2号)
議第149号	令和元年度介護保険事業特別会計補正予算(第4号)
議第150号	令和元年度福知山市病院事業会計補正予算(第2号)
議第151号	福知山市国民健康保険診療所条例の一部改正
議第152号	福知山市児童館条例の一部改正
議第153号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第23条第1項の規定に基づく職務権限の特例を定める条例の一部改正
議第154号	福知山市学習等供用施設条例を廃止する条例制定
議第155号	福知山市里の駅みたけ条例を廃止する条例制定

議第156号	福知山市夜久野町緑の里交流センター条例を廃止する条例制定
議第157号	福知山市新町文化センター条例を廃止する条例制定
議第158号	工事請負契約の変更 [川北荒木線(川北橋)左岸上部工工事]
議第159号	工事請負契約の変更 [小谷ヶ丘調整池整備工事]
議第160号	物品の取得[小学校教師用指導書]
議第161号	福知山市の字の区域の変更
議第162号	市道の認定及び路線変更
議第163号	福知山市病院事業会計資本金の減少
議第164号	令和元年度一般会計補正予算(第6号)
議第165号	令和2年度一般会計補正予算(第1号)
議第166号	教育委員の任命 (加藤 由美 氏)
議第167号	固定資産評価審査委員会委員の選任 (清水 靖昭 氏)
議第168号	人権擁護委員の候補者の推薦 (倉垣 康子 氏)
議第169号	人権擁護委員の候補者の推薦 (友繁 京子 氏)
議第170号	令和2年度一般会計補正予算(第2号)
議第171号	令和2年度休日急患診療所特別会計補正予算(第1号)
議第172号	令和2年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
議第173号	財政調整基金の繰入れ

■議員別議案賛否一覧表 (賛否が分かれた議案のみ賛否状況を掲載しています)

議案	会派別議員名 (議決結果)	議決結果	福知山市議会公明党		日本共産党市会議員団			蒼士会		大志の会		福知山未来の会		新政会				無党派							
			大谷 洋介	足立 伸一	吉見 茂久	吉見 純男	塩見 卯太郎	紀氏 百合子	中村 初代	金澤 栄子	野田 勝康	高橋 正樹	足立 治之	桐村 一彦	馬谷 明美	森下 賢司	田中 法男	小松 遼太	中嶋 守	柴田 実	田淵 裕二	大槻 泰徳	藤本 喜章	尾嶋 厚美	荒川 浩司
議第105号	令和2年度一般会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第116号	令和2年度後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第123号	福知山市長、副市長、教育長及び上下水道事業管理者の給与に関する条例及び福知山市の特別職の職員で常勤のもの退職手当に関する条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議第145号	令和元年度一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○：議案に対して賛成 ×：議案に対して反対 ※ 芦田真弘議員(新政会)は議長職のため表決に加わりません。所属会派は、3月31日現在

ここが聞きたい！ 3月定例会

代表質問

各会派から6議員が質問に登壇！

代表質問録画配信中！

代表質問の
録画配信は
こちらから



質問議員

- | | | |
|------------------------|--------------------------|------------------------------|
| 1. 大志の会
桐村 一彦 議員 | 3. 新政会
中嶋 守 議員 | 5. 日本共産党福知山市会議員団
吉見 純男 議員 |
| 2. 福知山未来の会
森下 賢司 議員 | 4. 福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員 | 6. 蒼士会
足立 治之 議員 |

※この代表質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

教えて!! 市議会 Q & A

Q: 代表質問と一般質問は何が違うの？

A: 代表質問は、会派を代表し、市政の運営方針や主要課題など、政策レベルでの問題点や将来に対する方針などについて所信を質すものです。一方、一般質問は、議員の調査・研究、自身の考え方をもとに、行政に対して政策を問うものです。

Q 男女共同参画社会への対策は

A イクボス宣言に向けて取り組む



大志の会
桐村 一彦 議員

イクボスとは



イクボスとは、職場で共に働く部下・スタッフのワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司(経営者・管理職)のことを指します。※男性に限らず

さつませんだいし 薩摩川内市イクボスマニュアルより

その他の質問

- 大橋市政の4年間を問う
- 地方創生に向けた諸施策について
- 農地保全への対策について

問 ワーク・ライフ・バランスの推進など、本市の男女共同参画の現状は。

答 第3次男女共同参画計画「はばたきプラン」の実践と雇用における男女の均等な機会への対応を確保し、環境づくりに取り組んでいる。また、長時間労働の是正や多様な働き方の見直しと、学校・家庭・地域・企業に対して継続的に啓発をしている。(人権推進室長)

問 女性の職場生活における活躍推進のための「イクボス」について、福知山市の取り組みは。

答 平成27年に京都市長

および副市長が、平成28年に亀岡市長が「イクボス宣言」をされた。出産期や子育て期を迎えた女性が、安心して就労を継続し、キャリアアップできる職場環境づくり、女性社員および人事担当者双方の意識改革を促すための「女性活躍推進セミナー」や、男女が共に考える「はばたきセミナー」などの研修にも取り組んでいる。

本市でも、引き続き女性が就労を継続できる職場づくりと、「イクボス宣言」に向けて関係する取り組みを進めていきたい。(人権推進室長)

Q 由良川右岸内水対策、新年度は

A 効果的な内水被害軽減を図る



近年頻発する由良川右岸地域の内水被害

その他の質問

- 地域協議会制度の推進と行政運営の相関性は
- まちなか賑わいづくりの現状とこれからは
- 大橋市政1期目の市長公約を振り返る

福知山未来の会
森下 賢司 議員



問 令和2年度予算編成の基本的な考え方は。

答 市長選を控え、政策的新規事業を抑えた骨格型。市民生活に必要な継続的事业は盛り込んだ。財政構造健全化指針の最終年度を意識した。

問 新たにどのような視点を盛り込んだ予算編成なのか。

答 令和元年度までの取り組みを土台に、次に向かう思いで編成した。大江地域の内水対策推進など、市民の生活を守るための必要な施策に取り組み視点を入れた。

(財務部長)

(市長)

問 大江地域だけでなく、由良川右岸地域での内水対策推進が必要だが。

答 土師地区のポンプ場稼働により、市の排水ポンプ車2台を他地域に配備できる。市の車両と国・府所有ポンプ車をあわせ、効果的な内水被害軽減を図る。池部、西谷川樋門などに危機管理型水位計設置工事を進めており、内水位の状況確認をしやすいとする。

問 市民の願いを広く吸い上げることだけでなく注力した新年度予算か。

答 ささまざまな形で意見を聞き、市民の願いを反映させた。(財務部長)

(建設交通部長)

Q 全事業棚卸し、今後の取り組みは

A 自己評価と事業見直しを継続



公開事業検証、判定人として市民が参画

新政会
中嶋 守 議員



問 市長はなぜ全事業の棚卸しに取り組まれたのか。市長の思いや目的は何か。

答 全事業棚卸しは、これまでの事業のあり方、考え方をゼロベースで振り返り、効率的、効果的なものに作り変えることを目的に実施してきた。

問 改善された内容はどのようなものであったか。

答 取り組みなどの検証を行う中で常に改善、進化させた。公開事業検証に判定人として市民が参画する仕組みを導入した。

(市長)

公募から無作為抽出による手法へと見直し、前年を上回る市民にご参加いただいた。

問 答申で評価された成果、課題を踏まえ今後の取り組みは。

答 前例にとらわれず、常に見直す意識や姿勢が身につけてきている。今後は予算編成、予算執行の一連の過程で担当職員に自己評価と事業見直しを継続する。

問 新たな評価システム構築の具体的なスケジュールは。

答 令和2年度中に構築し、次期「未来創造福知山」における施策体系を基に令和3年度より開始したい。(市長公室理事)

その他の質問

- 産業支援センターの成果と課題について

代表質問

Q ポイントを絞り避難の呼びかけを

A 避難のあり方検討会で進めている



避難行動に必要なハザードマップ

その他の質問

- 本市の新型コロナウイルス感染症対策について
- 新年度予算編成に関する歳入歳出改革は
- 子育て支援施策の充実を

福知山市議会公明党
吉見 茂久 議員



問 防災・減災対策を市政の中心に置き、国・府・市、3者の連携強化がさらに必要と考えるが見解は。

答 今後、治水対策は、本川および支川の管理者である国・府・本市が一体的に対策を講じなければ、その効果は的確に発揮できない。由良川流域（福知山市域）における総合的治水対策、また、大江町河守から公庄地区をモデル地区と位置付け、内水被害軽減対策に国・府と連携しながら取り組んでいる。今後、国・府・沿川市などによる「由良川大規模内水対策部会」において協議を行い、さらなる連携強化を図っていききたい。（市長）

問 広域のため避難情報が行動につながっているのか。ポイントを絞った避難の呼びかけは。

答 「避難のあり方検討会」では、地域独自の身近な情報を自治会などに発信して避難につなげていただくことを検討している。例えば、内水氾濫では過去の浸水実績、土砂災害では土壌雨量指数（土の中の水分量）と過去の災害値との関係性を見極め避難のスイッチとなる情報発信の検討を進めている。（危機管理監）

Q 新型コロナウイルス経済対策を

A 市独自支援制度創設で対応



日本共産党議員団実態調査 長田野工業センター

日本共産党福知山市議員団
吉見 純男 議員



問 新型コロナウイルスによる市経済影響について、共産党議員団は福知山商工会議所、長田野工業センターに聞き取り調査を行った。長田野工業センターでは「原材料が届かないことに加えて部品や製品を中国に送ることができないので今後の生産体制の検討など、影響が出ている。」福知山商工会議所では、「光秀景気に対応して、従業員を増やしたが、顧客キャンセルが相次いでいるな

ど、飲食、宿泊業に大きな影響が出ている。今後の見通しが立たない中で、新たな資金借入れは、困難な事業所が多い。現在返済中の借入金の返済猶予をお願いしたい。」など、深刻な状況が報告された。福知山市として京都府の融資制度の利子補給や、金融機関の協力を求める中、借入金の返済猶予など、市独自の支援制度の創設をすべきだ

答 市独自の利子補給制度の創設など、対応したい。（産業政策部長）

問 必要なことは直ちに予算化を行い事業実施をすべきだが。

答 状況把握を的確に行い、臨機応変に対応していく。（産業政策部長）

その他の質問

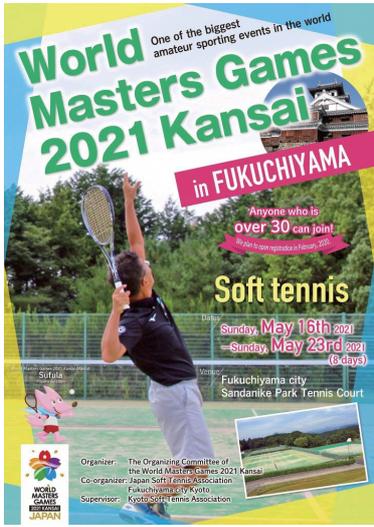
- 地域経済の活性化を
- 瑞穂環境保全センターの運営について

Q スポーツ振興に向けた新組織作り

A 各種団体との連携を強める方針



蒼士会
足立 治之 議員



2021年5月に本市開催予定の
ワールドマスターズゲームズ
ソフトテニスの部

その他の質問

- ・福知山公立大学の現状と今後の課題について

問 令和2年〜3年度にかけ「福知山マラソン」、ソフトテニス競技が開催される「インターハイ」「ワールドマスターズゲームズ」と大きな大会が目白押しであるが、宿泊の受け入れや、大会運営は可能であるか。

答 「マラソン」と「ワールドマスターズゲームズ」では、対応可能と考えている。「インターハイ」は、男女それぞれ約1500名の宿泊となり、家族・応援を含めると対応が困難なため、近隣の他市との連携も図っていききたい。

問 スポーツ大会・合宿を本市に誘致するのなら、

答 (地域振興部長)

近隣の綾部・舞鶴市に比べ施設使用料が高額だが、令和2年度より、市外の学生が本市内で宿泊を伴う大会・合宿を行う場合、スポーツ合宿誘致補助金に替えて、スポーツ施設の使用料減免を実施していく方針である。

問 スポーツイベントを獲得するため、競技・宿泊・昼食施設などの予約をワンストップで行う官民一体の組織の構築は。

答 (地域振興部長)

官民一体の組織の構築をする考えはないが、各種団体との連携を強めていきたい。



総務防災委員会

福知山公立大学との意見交換会を開催

～新学部開設の準備状況や、大学の取り組みなどで意見を交わす～

代表質問

委員会活動報告

活動日 12月26日(木)

福知山公立大学より、井口学長、富野副学長、山本事務局長、岡本地域経営学部長の4氏をお招きし、委員との意見交換を実施した。

まず、井口学長より、令和2年4月開設予定の情報学部の開設準備状況について次のような説明を受けた。



改修中の3号館 (12月)

諸課題、今後の展望について説明を受け、意見交換を行った。また、市に望むことなども聞かせていただいた。



意見交換会

○第一期の4年生、ほぼ全員が就職内定した。そのうち、北近畿出身者と同程度の学生が北近畿の事業所に就職する予定である。

○クラブの部室や体育館がなく、キャンパスの長期的整備計画策定が必要である。

○下宿・アパートの確保が難しい上に家賃が高いので、学生のアルバイト率が高い。市内にもう少し安価なアパートが欲しい。

○これまではイベント的な地域とのつながりだったが、今後は、地域社会の展望を考えられる大学に成長していきたい。

お互いに生の声で意見交換できる、よい機会となった。



厚生教育委員会

聴覚障害の特性や聴覚障害児・者の取り組みなどについて出張委員会を開催

活動日 2月14日(金)

会場 ハピネスふくちやま

出張委員会を開催し、聴覚障害の当事者や支援者の各団体との懇談会を実施した。

各団体からは、聴覚障害の特性をはじめ、日常生活での困りごとや壁を感じることで、災害に関連する課題、社会の変化や行政の支援を求める願いなど、多岐にわたり大変多くの貴重な意見を伺った。

委員会としても、「福知山市手話言語及び障害のある人の多様なコミュニケーション促進条例」が目指す共生社会の実現のため、様々な施策が具体的に実行されるよう、強くバックアップしていくことが必要であると感じた。

■参加いただいた団体

- 福知山聴覚障害者協会
- 福知山難聴協会
- 福知山手話サークルこづち
- 大江町手話サークル
- 福知山要約筆記サークルみみの輪
- 難聴児親の会
- 福知山ネットワーク事務局

■主な意見

- 鉄道などが遅延や停止をして、も状況が分からず不安。
- 災害発生や訓練の際に、情報



貴重なご意見をたくさんいただいた懇談会

が十分に得られず、避難のタイミングも分からない。

● 病院の待合で名前を呼ばれても分からず、待ち続けることがある。

● 「聞こえていない」ことが見た目で分からないため、誤解されることが多い。それでコミュニケーションが苦手になり、孤立してしまうことがつらい。

● 手話や要約筆記の普及啓発と資格者の養成が必要。要約筆記などを活用しやすい柔軟な制度が必要。

● 補聴器や人工内耳の導入、維持の負担が大きい。

● 聴覚障害についての理解が深まり、自然とコミュニケーションがとれる社会になるよう頑張りたい。



産業建設委員会

大江地域で出張委員会を開催 地域協議会によるまちづくりと交流拠点施設のあり方について

活動日 2月10日(月)

会場 大江町総合会館



産業建設委員会の委員

地域協議会によるまちづくりと交流拠点施設のあり方について、出張委員会を開催し、大江まちづくり住民協議会各役員、大江観光株式会社代表者の皆さんと意見交換を行った。

参加者からは「まちづくり協議会は設立から4年目となり、役員アンケートも取っているが若い人の参加が難しい。交流拠点施設は単に施設運営という事ではなく、地域の観光、産業施策と一体とした政策のなかで予算化をすべきである」、「大江観光株式会社は昭和63年に設立されてから30数年間、経営改善

で地域のお役に立つため頑張っている。現場は苦労しているのでも元氣の出る政策提起をお願いする」などの意見や提案が出され、それぞれの立場で活力ある地域づくりに必死で奮闘されていることが痛切に感じられた。

地域の振興という「公」の価値の大きさは、地域にとってその施設が無くてはならないものとして、地域住民が愛着を持っているのが大きい。結論から出発するのではなく、大江まちづくり住民協議会や大江観光株式会社に行政は寄り添って、対等の立場でお互いを尊重しながら住民協議会の運営や交流拠点施設のあり方について方針を決めていく必要がある。



大江まちづくり住民協議会の皆さん

市民の思い 議員が共有 下豊富地区・大正地区において意見交換



成和地域公民館での意見交換

開かれた議会を旨として、議員が2班に分かれて地域に向き、議会活動の報告をすることにも、地域の課題について意見交換を行いました。

下豊富地区では、31人の参加をいただき、選挙投票所のあり方・ため池の整備・防災マップの見直し・森林経営管理制度・里道の管理・農業の担い手不足・消防団員の確保・有償運送事業の実証実験・教育の場でのコミュニケーションの必要性・

場所

成和地域公民館
大正文化センター

開催日

2月17日(月)
2月18日(火)

第16回 議会報告会
「市議会と語ろう!」を開催



大正文化センターでの意見交換

豊富用水の防災対策・有害鳥獣対策など多くの地域課題があり、活発な意見交換を行いました。

大正地区では、23人の参加を

いただき、議員の件費のあり方・福祉の充実・災害復旧の迅速化・観光の振興・公立大学設置後の経済効果など、地域の課題に留まらず市政全般にわたる幅広い意見・要望を多くいただきました。

いただいたご意見・ご要望は、議会内で共有し、所管別委員会での調査・研究や一般質問などに生かしてまいります。

今後、さらに「開かれた議会」を目指し、より良い議会報告会となりますよう取り組んでまいります。

令和元年度第2回 行政視察研修報告会 2委員会、3会派が報告

市議会では、2月7日に、委員会や会派による行政視察や研修の成果を報告し、市政への反映や政策提言につなげることを目的に、市民や市職員を対象とした行政視察研修報告会を開催しました。報告会では、先進事例や本市での施策充実に向けた活動方針などを報告した後、参加者から質問を受け意見交換を行いました。

なお、報告書や録画配信は市議会ホームページからご覧いただけます。

委員会の報告内容

【教育厚生委員会】

- ・とだの保育創造プロジェクト会議について
↳産学官協働による保育人材確保・定着化事業
- ・小中一貫教育推進事業について
(栃木県那須塩原市)

【産業建設委員会】

- ・小さな拠点づくりについて
(岡山県新見市)
- ・あば村運営協議会と小さな拠点づくりについて
(岡山県津山市)

会派の報告内容

【蒼士会】

- ・子育て支援センター「ことごと」について
(宮崎県日南市)
- ・まちなか活性化推進計画について
マチナカ3000プロジェクトについて
(宮崎県宮崎市)

【大志の会】

- ・錦江湾奥会議の連携事業について
(鹿児島県始良市)
- ・男女共同参画社会事業について
定住自立圏共生ビジョンについて
(鹿児島県薩摩川内市)

【新政会】

- ・子育て支援日本一の取り組みについて
(福井県勝山市)
- ・有害鳥獣対策について
(福井県大野市)



産業建設委員会の報告

行政視察報告は
こちらから





令和元年度政務活動費 精算交付



令和元年度政務活動費を各会派へ交付しました。

福知山市議会では、政務活動費として議員1人当たり年額18万円（令和元年度は5月改選のため年額16万5千円）を限度とし、上半期と下半期の支払実績に応じた完全後払いで交付しています。

また、市民課情報公開コーナーおよび市議会ホームページで、政務活動の実績報告（収支報告）、領収書、視察研修報告書を公開しています。

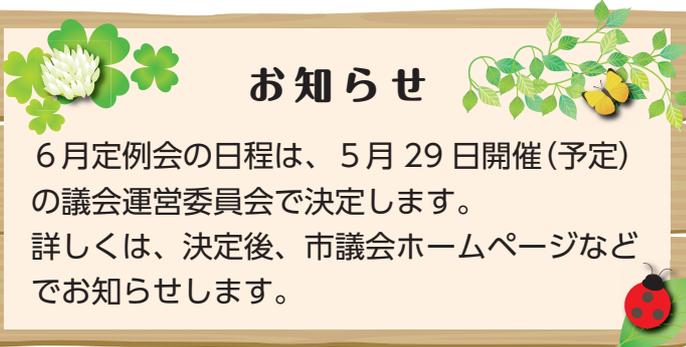
政務活動費は
こちらから



令和元年度政務活動費実績報告 【会派名と所属議員は令和2年3月1日現在】

(単位：円)

会派名	福知山市議会 公明党	日本共産党 福知山市 市会議員団	蒼士会	大志の会	福知山 未来の会	新政会	無会派 (荒川 浩司)	
交付上限額	495,000	825,000	495,000	330,000	495,000	1,155,000	165,000	
支出総額	428,631	813,779	344,676	203,379	183,770	615,666	158,796	
支出内訳	調査研究費	31,284	52,140	333,346	103,559	0	247,976	13,069
	研修費	367,348	700,474	0	99,820	183,770	299,320	122,170
	広報費	0	0	0	0	0	0	0
	広聴費	0	0	0	0	0	0	0
	資料作成費	4,031	61,165	4,840	0	0	0	23,557
	資料購入費	25,968	0	6,490	0	0	68,370	0
	事務所費	0	0	0	0	0	0	0
交付確定額	428,631	813,779	344,676	203,379	183,770	615,666	158,796	



お知らせ

6月定例会の日程は、5月29日開催(予定)の議会運営委員会で決定します。
詳しくは、決定後、市議会ホームページなどでお知らせします。



3月議会は感染防止のため、マスク着用とした。議会中、本市でも新型コロナウイルス感染症により市民病院は7日より2週間閉鎖され、市民生活は大変不安な状況に陥った。しかし、香川院長と市との迅速かつ緊密な連携により23日には、再開の運びとなった。まだ、油断は禁物であるが、病院の関係者、本市の職員の皆さんの昼夜を問わずの懸命な努力には敬意を表したい。

各人が家庭にウイルスを持ち込まぬよう、人につさぬようマスク・手洗い・消毒につとめましょう。この議会日より皆さんの手元に届く頃「今よりは、事態が良くなり今を乗り越えましょう。」

(広報広聴委員会)

「元気やで福知山！」

No.33

議員訪問インタビュー

■今回の訪問議員：馬谷 明美 ・ 柴田 実

毛原の棚田オーナー制度で地域の活性化

「毛原の棚田」棚田オーナー制度について

毛原は戸数13戸、人口29人の小さな集落です。平成11年に、「日本の棚田百選」に認定され、約600枚の中小さまざまな田畑が広がるこの棚田は、古くから住む人々の生業を支えてきました。農家の高齢化や人口減少が続く中で、集落が丸となり棚田のある農村景観を保全する取り組みを継続しています。その取り組みの一つが「棚田オーナー制度」です。



毛原の櫻井一好さん

今回は、京都府選定文化的景観でもある大江町毛原地区で、地域の活性化や移住定住に取組んでおられる櫻井一好さんにお話を伺いました。

福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を議員が訪問し取材します。

棚田オーナー制度を始めるきっかけと目的は

平成9年に開催したイベント「棚田農業体験ツアー」で、参加者から「ここでお米作りをした」との声を受け、その翌年からスタートしました。



棚田オーナーさんによる田植え

オーナーさんはどんな人が参加しているの

今年11組のオーナーさんを迎えて初会合を開

き、年間スケジュールなどを決め、お米作りの準備作業を開始しています。メンバーは京阪神や福知山市内から参加があり、年齢は20代から70代と幅広く、家族連れやグループなどで、多くはリピーターとして数年継続されています。

取組むことで感じること・楽しさは

みんなで準備体操をしてから作業開始。農家から安全第一で作業内容や農機具の使い方を習います。手作業も多くあり、特に夏場の草刈り作業は過酷で体力勝負です。でも参加者みんなで協働作業することで苦勞を楽しみに変え、自らが作ったお米を収穫し、食べる喜びが生まれます。



収穫を喜びあうオーナーさん家族

今後の課題と抱負は

農家の高齢化に加え、受け入れが自らの農作業と時期が重なることから苦勞しています。また、育てた稲が収穫直前に有害獣に食害されるなど不安がいっぱいです。

しかし、私たちは、昔からこの棚田のある里山の自然環境で生活し自然を守ってきました。そして、今ここに住んでいることに誇りを持ち暮らしています。

『継続は力です』

毛原の自然や棚田を愛する人を受け入れ、この自然環境を未来の子どもたちにつなぐことで、毛原がこれからも千年つづく里を目指しています。

棚田オーナー制度の概要

- 参加資格：◆自然を愛し、農村に親しみを持つ人
◇仲良く共同作業できる人
- 年間会費：◆50,000円(1組)
- 収穫量：◇玄米120kg保障(1組)
- 作業内容：◆地元農家の指導のもとで、荒起こし・代掻き・田植草刈り・稲刈り・籾摺りなどの作業を主体的に行う。
- 作業日数：◆約12日間(3月から10月)
(本年度の事業は中止)

広告

住まいのことなら
LIXILリフォームショップ

お客さま満足度アンケート
年間コンテスト

顧客満足度 京都府 第1位 2018

DAIKITSU 大立工業株式会社
LIXILリフォームショップ大立工業

〒620-0913 京都府福知山市宇内 908-21 ☎ 0120-046-255

墓石のことなら
おまかせください!

株式会社 **中垣石材**

〒620-0922 福知山市宇内岩井48-11
TEL **0120-29-9148**